茅小だより

令和２年８月１７日号
茅ヶ崎市立茅ヶ崎小学校
校　長　　阿部　知宏

教育の重点：『心を育てる教育・確かな学力・環境教育・SDGs』
重点目標　：【めざす子ども像】『思いやり（命）・協力・学びに向かう姿勢』
【教師のスローガン】
「挨拶・丁寧・迅速・チーム意識」

今日から前期後半、相手を思いやる優しい心を大切にしてください。

7 月 31 日のお話朝会で「マスク」をすることは、**周りの人への感染リスクを減らすこと**につながること、つまり**「周りの人（相手）への思いやり」の心に通じる**ことを子どもたちに伝えました。実は、お恥ずかしい話ですが、私は最近まで、**昔からの「マスク装着」や「予防接種」は自分自身を守ることが主な目的だと思っていました。**特にインフルエンザなどの予防接種は「自分が病気にならないため」だと思い込んでいました。でも、実はそれだけではないんですね。特に感染が心配される病気の場合は、自分が病気にかからないことは、また、自分が病気に感染した場合でも、マスクをすることでウイルスを周りにまき散らさないことで、**自分の周りの人の感染リスクを減らすこと**になるんですね。予防接種をしておけば、もし病気になっても軽い症状で済むことがあって、それもまた、**周りの人への感染リスクを減らすこと**につながるんですね。

保護者の皆様にとっては当たり前のことかもしれませんが、今の新型コロナウイルスが広がっている状況から、改めて「マスク」の意味を考え、自分の浅はかだった考えを思い出しました。また、**今後、身近な人が新型コロナウイルスに感染するケースも出てくると思います。**残念ながら日本人は、コロナに感染した人に対して「自己責任」だとして非難する傾向がとても強いようです。ケースによって状況は異なりますが、茅ヶ崎小学校の関係者の中に感染者が出た場合でも、病気になってしまった人を強く責めたりすることなく、変な噂を広げることもなく、温かい気持ちで見守ってほしいと思います。

大人や教師の心づもりが子どもたちに大きく影響を及ぼします。私も優しい心を改めて大切にして生活していきたいと思います。

今後（9 月以降）の教育活動について、検討中のものもあります。

8 月末を目途に自粛や延期してきた教育活動については、感染対策をしっかりと取りながら少しずつ再開していきたいと思います。ただし、すべてが例年通りではなく、規模の縮小や時間帯の工夫など考えております。具体的には…

(1)「地域や保護者の皆様」等の方々の来校や学校での会議（学校評議委員会・PTA 関連の会議・懇談会・授業参観・開放委員会など）
(2) 授業における「歌唱」「リコーダー（鍵盤ハーモニカを含む）」「調理実習」「校外活動」など
(3) 清掃活動（しばらくは掃き掃除のみ）

「検討中」…できるだけ早くご連絡します。

(1) 修学旅行など、泊を伴う行事
(2) 運動会（11 月 7 日実施の方向で細かい検討に入っています。時間短縮や種目数の変更など…）
(3)（貸し切り）バス乗車等伴う行事（課題：急な感染者が出た場合のキャンセル料の発生）
(4) 12 月の学校へ行こう週間

（5）授業参観や懇談会の持ち方
（6）ボランティアによる朝の読み聞かせ活動
茅ヶ崎市でも、3 月や 4 月と比べて感染者が増えており、今後の状況によりこの判断を変更することも十分にありますことをご理解ください。

夏休み明けの学校における熱中症対策（再々掲載）

8 月半ばにかけて相当な高温が続いております。試行中の「熱中症警戒アラート（暑さ指数 33 以上）」も何度も発令されています。本日 8 月 17 日の週は 3 時間での下校ですが、8 月 24 日以降は給食が再開し、20 分休みや昼休みの時間がありますが、暑さ指数を測定し、危険な場合は外遊びや運動を中止したいと思います。ただし、熱中症警戒アラートが発令されても、そのことだけで学校が休校となることはありません。

【特別日課時期（7 月 21 日～8 月 30 日：延長の可能性有）の熱中症対策】

① 水筒の中味が早くなくなる可能性があるので、ペットボトルを追加で持参することも有りとします。ペットボトルにはクラスと名前を書いてください。（ペットボトルは必ず持ち帰らせてください。）
② 「冷たいタオル（冷えピタなど）」を持たせることも有りとします。（持ち帰らせてください。）
③ 登下校中の教科書類の扱いは各学年で子どもたちに伝えます。…日頃の指示が学年で異なります。
④ 登下校中の帽子着用をお奨めします。日傘も有りとしますが、取扱いに注意してください。
⑤ ミストの有効活用（登下校時、20 分休み、昼休みなど）

（新）個別の相談により小型の扇風機等を登下校中に使用するなどの特別な対応を許可しております。
（新）登下校時、密を避けることを条件に**マスクを外す**ことが可能です。是非ともご協力を…

以下のコロナ対策も再確認をお願いします。

…校庭や教室、廊下にマスクが落ちています。持ち帰りをお願いします。

「各ご家庭」
●**お子様の体調がすぐれない場合は、お休みさせてください。**
●必ず、各ご家庭での**検温と毎日の「健康観察票」の提出**をお願いします。
●体調がすぐれない場合、早退のご協力をお願いします。
●マスク着用のお願い
「学校での新生活様式マナー」…各ご家庭でもお話ください。

① マスクを着けよう
② 大声を出さないでね
③ 友達と近づきすぎないでね。（タッチの遊び✖）
④ 咳エチケットを守ろう
⑤ 手洗い（うがい）をしよう
⑥ マスクを外した時の管理をしっかりと
⑦ フェイスシールドとマスクのどちらかの着用で良いです。
⑧ 体育や長い休み時間に外で遊ぶときは、マスクを外しましょう。（熱中症対策）
⑨ 登下校では、お友達と距離をおいて歩くようにしてマスクを外しましょう。（熱中症対策）

裏面あり

新型コロナウイルスに感染等をした場合

…個人などへの誹謗中傷は決してあってはなりません。また、風評被害も避けなければなりません。

…●緊急メールで**数回に分けて**情報を発信することになります。

●情報管理にご注意ください。（学校名や個人名が特定されないようご協力ください）

1. お子様が感染した場合

（1）当該児童は治癒が確認されるまで「出席停止」

…保護者の了承のもと、保健所から学校へ連絡が入る予定ですが、ご家庭からの学校へのご連絡も是非お願いします。

（2）状況によりますが、臨時の全校での早退となる可能性が大きいです。➡緊急メールでのお知らせ

（3）保健所が学校に対して調査を行う（濃厚接触者の特定など）➡個別に連絡

（4）関係箇所の消毒作業の実施

（5）（2）の調査結果を踏まえ、臨時休業の範囲や期間を決定➡緊急メールでのお知らせ

※濃厚接触者と判断された場合…PCR 検査の結果にかかわらず、しばらくは出席停止となります。

PCR 検査を受ける

①陽性の場合：治癒が確認されるまでの期間「出席停止」

②陰性の場合：感染者（当該児童）と最後に接触した日から 14 日間は「出席停止」

※濃厚接触者の濃厚接触者という定義はありません。

2. ご家族に感染者が出た場合

（1）是非、情報を学校にご連絡ください。（各ご家庭において保健所が調査し濃厚接触者の判断をします。）

（2）お子様が濃厚接触者となった場合も是非、学校にご連絡ください。

（3）（2）の場合の PCR 検査結果も是非、学校へご連絡ください。

3．ご家族に濃厚接触者が出た場合

（1）情報を学校にご連絡ください。

（2）お子様が濃厚接触者でない場合

①体調が良い場合は、通常通りの登校が可能です。

②体調がよくない場合は、通常通り登校は控えてください。

4. 教職員に感染者が出た場合

1.「お子様が感染した場合」に準じます。

5．教職員に濃厚接触者が出た場合

3.「ご家族に濃厚接触者が出た場合に準じます。

新田佳織事務職員が 8 月 26 日より産休入りします。学習指導員として高橋夏海さんが 8 月下旬より勤務します。

…新田さんの代替者として山根陽子さんが、すでにボランティアで支援してくださっている高橋夏海さんが 10 月末まで学習指導員として週 2 日勤務していただきます。

参考

ユニセフ募金へのご協力ありがとうございました。多くのご家庭や児童委員会（運営委員会）の皆さんのおかげでたくさんの募金が集まりました。

既に茅小だよりでお知らせしましたが、**40000 円を超えるご募金**が集まりました。実際には、このお金がどのように活用されるかはユニセフが決めることですが、例えば 40000 円あればこんなことが可能であるという事例をご紹介します。（参考資料　ユニセフ HP）　※2020 年 2 月現在の価格

例 1　月々2000 円の支援…1 年間で「栄養治療食」786 袋の補助

➡6 人の栄養不良の子どもを 6 週間の治療で回復させることができます。

もし、集まった 40000 円を全て「栄養治療食」に使ったら…

➡40000 円÷（2000 円×12 月）=約 1.7

→1 月で 6 人の栄養不良の子どもが治療できるので

→6 人×約 1.7=約 10 人

●10 人の栄養不良の子どもを健康な状態まで治療できます。

例 2　月々2000 円…1 年間で子どもの免疫力を高める「ビタミン A」6000 人分の補助

もし、集まった 40000 円を全て「ビタミン A」に使ったら…

➡6000 人×約 1.7=10,200 人分

●10,200 人分の「ビタミン A」の補助となります。

例 3　月々3000 円の支援…1 年間で 3 つの病気から子どもを守る予防接種ワクチン 257 回分の補助

➡40000 円÷（3000 円×12 月）=約 1.1

→ワクチン 257 回×1.1=約 283 回

●約 283 回分の 3 つの病気から子どもを守る予防接種ワクチンとなります。

例 4　月々5000 円の支援…1 年間で緊急時に使用される学用品セット「スクール・イン・ア・バッグ」320 人分の補助

➡40000 円÷（5000 円×12 月）=約 0.67

→学用品 320 セット×0.67=約 214 セット

●緊急時に使用される学用品セット 214 分の補助となります。

地球の環境を守るための「巻き芯」集めも継続しています。

引き続き、ご協力をお願いいたします。